

「にじの会」（慢性疾病のお子さんをおもちの保護者の交流会ならびに相談会）は、平成20年に始まり、年に数回開催しています。

今回の「にじの会」では、さめしま小児科医師によるダウン症児赤ちゃん体操を行いました。全体での講義・体操だけでなく、個別で先生から体操を教えて頂いたり、親同士の育児の悩みやお子様の成長の共有の場として交流会も行うことが出来ました。子どもたちの可愛い笑顔に癒され、保護者の方ともお話をすることができ、改めて多くの保護者の方々に、にじの会を体験していただきたいと感じる日でした。



～ 2025年9月8日 終了後アンケートより ～

(参加者)

- 「赤ちゃん体操の体験が出来て、他のご家族とも情報共有が出来て嬉しかった。」
- 「個別の指導もあり、特に自分の子どもに必要な運動を教えてもらえてよかったです。」
- 「親の方との話も楽しかった。」
- 「初めて知ることや相談も出来てよかったです。」



次回にじの会
11月14日



次回も「ダウン症児赤ちゃん体操」の2回目を企画しております。

日時：11月14日(金)14:00～15:30 場所：東部保健センター プレイルーム(※要予約)
たくさんのご参加お待ちしております！

にじの会で「こんな会も開催してほしい」「同じ疾患のご家族とお話をしたい」などなどにか要望がありましたら、母子保健課の小児慢性特定疾病支援員までご連絡ください。